

新居浜市議会議員紹介

「4年間よろしくお願いします」

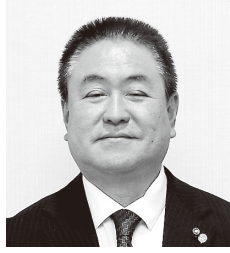
4月23日(日)に行われた新居浜市議会議員選挙で当選した市議会議員26人を紹介します。
【掲載は、氏名の五十音順(敬称省略)、項目は氏名・年齢・住所・所属党派です。】



ごうだ しんいちろう
合田 晋一郎(57歳)
(坂井町二丁目)
みらい新居浜



かたひら えみ
片平 恵美(55歳)
(久保田町三丁目)
無党派



いとう よしひで
伊藤 嘉秀(57歳)
(中村四丁目)
自民クラブ



いたに ゆきえ
井谷 幸恵(70歳)
(大生院)
無党派



こんどう つかさ
近藤 司(74歳)
(田の上一丁目)
自民クラブ



かとう まさのぶ
加藤 昌延(48歳)
(多喜浜三丁目)
みらい新居浜



おち かつのり
越智 克範(72歳)
(桜木町)
自民クラブ



いとう けんじ
伊藤 謙司(54歳)
(新須賀町一丁目)
自民クラブ



しのはら しげる
篠原 茂(74歳)
(光明寺一丁目)
みらい新居浜



かわうち ゆうこ
河内 優子(50歳)
(星原町)
公明党議員団



おの しほ
小野 志保(51歳)
(清水町)
無党派



いとう ゆうこ
伊藤 優子(71歳)
(庄内町一丁目)
自民クラブ



しらかわ ほまれ
白川 誉(48歳)
(政枝町一丁目)
自民クラブ



くろだ まさのり
黒田 真徳(51歳)
(東雲町一丁目)
公明党議員団



おの たつお
小野 辰夫(76歳)
(沢津町三丁目)
自民クラブ



いとう よしお
伊藤 義男(40歳)
(中筋町二丁目)
自参改革クラブ



やまもと けんじゅうろう
山本 健十郎(85歳)
(萩生)
自参改革クラブ



ふじた せいいち
藤田 誠一(53歳)
(庄内町六丁目)
自民クラブ



たくほ ひでみち
田窪 秀道(64歳)
(多喜浜四丁目)
自民クラブ



だいじょう まさひさ
大條 雅久(69歳)
(西泉町)
自民クラブ



じんの きょうた
神野 恭多(40歳)
(大生院)
みらい新居浜



わたなべ たかひろ
渡辺 高博(53歳)
(船木)
自参改革クラブ



ふじわら まさひこ
藤原 雅彦(63歳)
(星越町)
公明党議員団



のだ あかり
野田 明里(38歳)
(萩生)
みらい新居浜



たかつか ひろよし
高塚 広義(69歳)
(萩生)
公明党議員団



せんば けんいち
仙波 憲一(68歳)
(船木)
自民クラブ

| 開催日 | 内 容 |
|----------|--|
| 6月13日(火) | 議案上程、説明、質疑、委員会付託 |
| 6月20日(火) | 一般質問 仙波 憲一 議員 (30分) ・ 篠原 茂 議員 (30分) 予算質疑 黒田 真徳 議員 (30分) 伊藤 義男 議員 (30分) |
| 6月21日(水) | 一般質問 小野 志保 議員 (10分) ・ 片平 恵美 議員 (10分) 予算質疑 河内 優子 議員 (30分) 田窪 秀道 議員 (30分) |
| 6月22日(木) | 一般質問 越智 克範 議員 (30分) ・ 井谷 幸恵 議員 (10分) 予算質疑 神野 恭多 議員 (10分) 合田晋一郎 議員 (30分) |
| 6月23日(金) | 企画教育委員会開催 市民福祉委員会開催 |
| 6月26日(月) | 経済建設委員会開催 |
| 6月29日(木) | 委員長報告、討論、採決 |

6月市議会定例会

会期 6月13日(火)～6月29日(木)

時間 午前10時開会

場所 本会議の傍聴：市役所7階本会議場傍聴席
委員会の傍聴： // 6階各委員会室傍聴席

放映 本会議はCATVで生中継、録画放送および
市議会ホームページで動画配信を行います。

市議会本会議および委員会は、誰でも傍聴することができます。

本会議の傍聴を希望する人は市庁舎7階傍聴席まで直接お越しください。入口前に傍聴人名簿を備えていますので、所定の事項を記入の上、傍聴規則を守って静かに傍聴してください。

委員会の傍聴を希望する人は、市庁舎6階議事事務局にお越しください。

お気軽に傍聴にお越しください。

2月市議会定例会

一般質問

2月28日(火)から3月2日(木)の3日間の日程で、12人の議員が一般質問を行いました。紙面では一部の質問を要約して紹介します。なお、改選により、5月2日より、新たな議員構成となっておりますのでご了承ください。

2月28日(火)

自民クラブ(代表質問)
山本健十郎議員(40分)



(1)市長の市政運営の現状と今後の取組について

(2)別子山地区の地域おこし協力隊について

問 別子山地区に赴任した地域おこし協力隊の人数と定住、定着した人数を伺う。また、その結果についてどのように分析しているのか伺う。

答 これまでに着任した協力隊員は11名で、現在の隊員3名を除く8名については、市内定住者が5名、そのうち別子山地域内定住者が2名で、退任後も地

域内で就職している。協力隊員が地域内で定住できるかは、退任後も就労により一定の収入を得られるかが重要であると考え

(3)会計年度任用職員について

(4)公共施設等の民間委託と上部・川東支所の必要性について

(5)南消防署の建設問題について

(6)南海トラフ地震への対策について

問 南海トラフ地震対策について、本市が現在、具体的に周知して取り組んでいる内容について伺う。

答 公共施設の耐震化を図るとともに、木造住宅の耐震診断などについて補助を実施している。また、災害対応機能の強化として、県や建設業協同組合と連携した合同訓練、通信設備などの整備、総合防災マップの作成などを実施している。さらに、地域防災力の向上を図るため、自主防災組織による自助、共助の取り組み、地域の防災訓練や地区防災計画の作成への支援、防災士の養成と訓練指導などの対策を行っている。

(7)中学校部活動の地域移行につ

いて
(8)総合運動公園、市民文化センターの建設について

公明党議員団(代表質問)
藤原雅彦議員(40分)



(1)市政運営について

(2)出産・子育て支援について

(3)高齢化社会における支え合える社会づくりについて

問 市役所庁舎内で、高齢者の終活に関する悩みを解決する終活相談窓口の開設をしようかと考えるが、ご所見を伺う。

答 地域包括支援センターが終活に関する相談についても窓口となっており、協力機関や民生委員、医療機関の協力により、窓口機能の充実を図っている。令和5年度からは、新たに終活に関する出前講座を予定しており、さまざまな機会で地域の支援者やご家族などへ周知したい。

(4)地域運営組織について

(5)平等選挙のための支援について

(6)学校施設の安全で快適なトイレ整備等について

問 小中学校の校舎の建て替え

や長寿命化改修の時期を迎え、多目的トイレ、洗浄機付きトイレの整備も併せて推進すべきと考えますが、ご所見を伺う。

答 学校は子どもたちにとって毎日の生活の場であり、災害時には避難所としての役割もあるため、今後、校舎の建て替えや長寿命化改修を実施する際には、非常時を想定した多目的トイレや洗浄機付きトイレを設置し、安全で快適に使用することができるとトイレ環境の整備に努める。

(7)水道管の漏水対策について

新居浜の未来を考える会
(代表質問)
篠原茂議員(40分)



(1)SDGs未来都市について

(2)DXの推進について

問 DXの推進については、デジタル人材の育成と確保が重要で、人材確保のための地域間競争が激化する中、今後、DXの先駆地となるためにどのような戦略を描いているのか。

答 ITパスポート試験の対策講座など、若年層やこれからDXを推進する人がスキルアップする機会を創出していく。また、サテライトオフィスを活用した

IT企業誘致に取り組み、近年増加している副業・兼業人材の活用に係る啓発事業などを実施し、市外からデジタル人材を呼び込み、市内企業で活躍する環境整備を図っていきたい。

(3) 高齢者福祉施設等の介護職員処遇について

① 介護職員の確保と待遇

② 外国人就労者と介護ロボットの将来像

(4) ごみ減量に対する今後の方策について

① 大型ごみの削減対策

② 学校給食センターの環境教育拠点化

③ プラスチックごみの減量化

(5) これからの都市計画について

問 農用地区域における土地利用の有効な見直しのため、私有財産権と公共性の両立について、市の考えを伺う。

答 農地法で規定している農地などの権利移動、農地転用の制限は、農業および農業従事者の生活などを守る目的であり、憲法における公共の福祉に合致する。そのため、農用地区域内農用地については財産権の行使が一部制約され、農地転用のためには、農用地区域からの除外要

件を満たす必要があると認識している。

(6) コミュニティバスについて

(7) 市民の意見を反映させるまちづくりについて

(8) 地域運営組織と自治会の将来像について

① 各校区の特徴を生かしたまちづくり

② 別子山地区の将来と地域おこし協力隊

3月1日(水)

公明党議員団

高塚 広義議員 (30分)



(1) 施政方針について

(2) 交通弱者の解消について

(3) 所有者不明土地について

問 民法等の一部を改正する法律が令和5年4月以降に順次施行されるが、この改正のポイントと、今後の空き家対策について、本市の見解を伺う。

答 今回の改正については、所有者不明または管理不全の建物などを対象に、個別の建物などの管理に特化した新たな財産管理制度が創設され、所有者の有無にかかわらず、管理人を定め、

適切な空き家の管理を促すことができることが大きなポイントであり、本市の空き家対策にとっても有効な手段となり得ると考える。

(4) 教育行政について

① 金融教育

② 睡眠教育における眠育

(5) 市役所窓口業務のデジタル化について

(6) 高齢者対策について

① 終活登録制度

② eスポーツを活用したフレイル予防

問 eスポーツは、指先や脳を使うため認知機能の向上が期待でき、また、座ったまま体験できるため体の負担が少なく、高齢者でも楽しむことができる。フレイル予防の一環として推進してはどうか。

答 フレイル予防の基本は、運動、栄養、社会参加であり、事業所においてはフレイル予防や介護予防の基本となる取り組みが行われた上でeスポーツが活用されるべきではないかと考えており、有効性については実施されている取り組みの成果などを調査して判断したい。

③ 金銭管理における権利擁護

自民クラブ

伊藤 嘉秀議員 (30分)



(1) 小中学校のPTA活動について

(2) 児童生徒の朝食欠食割合と子ども食堂について

(3) 各種団体への補助金等の監査について

(4) 人口減少対策について

問 令和4年4月から設置された福祉部こども局の活動によって見えてきた本市の特徴と重点課題について、また、今後予定する人口増加策について伺う。

答 特徴として、女性の初婚年齢および第1子平均出産年齢が低く、複数の子どもを産みやすいこと、課題として、周囲に手助けを頼める人がいない子育て家庭の存在が見えてきた。今後は、多子世帯支援を保育期に限らず、教育期も含めて強力に推進し、3人以上の子どもを持つ家庭の増加を図りたい。

(5) 新居浜太鼓祭りについて

(6) コロナ禍の中で救急出動と搬送の現状について

問 コロナ禍の令和4年の救急

出動の状況とその後の対応について、また、搬送時に病院の受け入れで苦慮した事例と現在の搬送状況を伺う。

答 令和4年の救急出動は6千259件で、高齢化社会の進展、コロナ禍により過去最高となった。対応としては、救急車を有効に活用し、重篤な患者を一刻でも早く処置できるように適正利用を引き続き呼びかけたい。第8波ピーク期間には病床逼迫のため、病院の受け入れに苦慮することがあったが、コロナ患者の減少に伴い、搬送状況も改善されている。

無党派

井谷 幸恵議員 (10分)



(1) 小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本計画(案)について

- ① 少子化対策とその効果
- ② 基本計画案の内容と周知
- (2) 就学援助制度について
 - ① 制度拡充の必要性
 - ② 現状と改善策
- (3) 猿・イノシシ被害について
 - ① 被害の現状
 - ② 今後の対策

無党派

片平 恵美議員 (10分)



(1) 会計年度任用職員について

- ① 現状と課題
- ② 期末手当
- (2) インクルーシブ教育について
 - ① 学校教育への期待
 - ② 教育委員会の取組
 - ③ 交流及び共同学習

自民クラブ

永易 英寿議員 (10分)



(1) 小中学校の適正規模、適正配置について

- (2) 公共施設再編計画について
- (3) 児童発達支援センターについて

自民クラブ

仙波 憲一議員 (30分)



(1) 都市計画マスタープランと農業振興地域整備計画について

問 都市計画マスタープランは都市計画制度にのっとった用途地域を定めている。農業振興地域整備計画に基づくことで、農用地の面積が足りない現状が長年放置されているが、早期解決できないか。

答 県において将来確保すべき農用地面積を設定していることから、本市において農業振興地域整備計画を見直し、農業振興地域の大幅削減することは認められない。このため、現在見直しを行う予定はないが、引き続き農地をめぐる社会情勢を注視し、見直しの検討を行いたい。

(2) SDGs 先進度調査と地域の思いについて

問 SDGsの先進度調査では前年より大幅に進展しているが、適時的確な政策判断を誤ると外部環境変化への対応が遅れて実質的な負担は拡大するため、政策展開に十分注意して進めてはどうか。

答 先進度調査において本市の順位が上昇した要因としては、官民によるさまざまな取り組みが総合的に評価されたものと考ええる。今後においても、経済、社会、環境の3側面の取り組みをバランス良く推進するとともに、企業や団体などの連携を強化し、SDGs未来都市にふさわしい持続可能なまちづくりを進める。

(3) 自治会館建設支援について

3月2日(木)

新居浜の未来を考える会
米谷 和之議員 (30分)



(1) 市の公共施設のバリアフリー対策について

問 旧端出場水力発電所が公開されるが、文化財としての制限があるとしても、必要最小限の手すりなどを取り付けられなかったのか。また、市の施設建設時に障害者から意見を伺う機会はないのか。

答 南側の階段は段数が多く、全ての人が建物敷地に降りることとは困難であるが、令和5年度に安全対策付きの北側の階段が完成すれば、アクセスが改善される予定である。公共施設の整備に関しては、バリアフリー環境を必要とする障害者などの意見を伺うように努めている。

(2) こども・子育て支援について

- ① 医療的ケア児への対応
- ② 幼児虐待対策
- ③ 地域ぐるみの子育て施策

問 企業連携型の子育て支援拠点とは何か伺う。また、さまざまな分野に子育ての視点を取り入れ、官民連携の取り組みを推



新居浜市議会



←新居浜市議会のホームページへ
映像配信や会議録でさらに詳しく！

進する、とは具体的にどうい
ことなのか伺う。

〔答〕企業連携型は、事業の趣旨
に賛同した事業者と保育事業者
から、開設や運営に係る経費負
担などの協力をいただく拠点で
ある。また、支援を推進するた
めに、庁内部局の連携強化およ
び官民連携を推進し、より多く
の人に子育てしたいと思っても
らえるようにすることを今後の
取り組みポイントの一つとして
いる。

(3) 防災対策の進捗状況について

- ① 個別避難計画
- ② 地域版避難所運営マニュアル
- ④ 地域公共交通計画の策定につ
いて

自民クラブ

伊藤 優子議員 (30分)



(1) マイナンバーカードについて

〔問〕マイナンバーカードを活用
した本市の医療機関での保険証
利用や薬剤情報閲覧に係る環境
整備はどのようになっているの
か。

〔答〕健康保険証利用および薬剤
情報の閲覧環境が整備された市

内医療機関は令和5年2月12日
現在、病院、診療所が78機関の
うち37機関、歯科が53機関のう
ち32機関である。

(2) 介護保険事業計画について

① 第9期計画

② 施設整備

〔問〕第9期計画における施設整
備の方向性はどのような考え方
で臨むのか。また、サービスの
充足と介護保険料については、
どのようなのか伺う。

〔答〕施設整備は、被保険者数、
要介護認定者数の推移や介護
サービスの見込み量、ニーズな
どを的確に推計し、必要なサー
ビスについて計画したいと考え
ている。また、必要なサービス
を確保し、適正な保険料の算定
を行うことを基本として、国の
動向を注視した上で慎重に検討
したいと考えている。

(3) 男女共同参画について

- ① ともに生き生きプラン21の
PR
- ② 女性の登用率
- ③ DVの現状
- ④ フェムテックについて
- ⑤ 空き家対策について
- ⑥ 幼稚園、保育園の再編について

自民クラブ

大條 雅久議員 (30分)



(1) 公共インフラの老朽化対策に
ついて

① 本市の現状

② 日々の点検

〔問〕公共インフラの管理は老朽
化だけでなく事故や災害の備え
も重要である。機能維持のため
実施している日々の管理につい
て本市の基本方針、点検指針の
工夫や手法などを伺う。

〔答〕現在、法定点検の実施や日
常のパトロールなどにより、老
朽化や損傷の状況を把握し、適
切な管理を行っている。今後は
公共インフラの老朽化対策にデ
ジタル技術を活用したDX化へ
の取り組みについて研究、調査
し、維持管理について効率化、
省力化を進めていきたいと考え
ている。

(2) 学校の管理について

- ① 先生の働き方改革
- ② 施設としての学校管理
- ③ いじめ通報制度
- (3) 大学入学共通テストの受験会
場について
- ① 本市への共通テスト受験会
場開設誘致

(4) 平成16年災害の教訓とその後
について

① 自治会自主防災組織

② 砂防ダムの整備

〔問〕平成16年の災害時、山田町
などの住宅へ土砂を流出させた
谷川の砂防対策は全て完了した
のか。また、林道加茂角野線道
路側溝の管理状況はどのよう
になっているのか。

〔答〕角野校区では県の治山事業
で合計7溪流の整備が完了して
おり、土砂災害を軽減する効果
が見込まれる。未整備の溪流は、
工事着手のめどが立った箇所か
ら順次事業を進めると伺ってい
る。また、加茂角野線について
は、工事完了区間は本市が維持
管理しており、令和4年7月か
ら12月までの期間内で2回の除
草、側溝清掃、枝木剪定^{せんてい}を実施
している。

③ 避難経路の確保

(5) 別子銅山産業遺産について

- ① 新居浜のアイデンティティ
- ② 新居浜の歴史を学ぶ観光

議事課

☎ 65・1321
FAX 65・1322